

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 秋田市社会福祉協議会

# 令和2年度事業報告書

新型コロナウイルスの終息が見えない中で、本会では各地区社協に感染防止対策に関する情報提供を行うとともに、非接触型体温計やマスク・消毒用アルコール等を配布し、地域での福祉活動への支援を行いました。地域においては、サロンをはじめ人が多く集まる行事はやむを得ず中止する場合もありましたが、見守り訪問活動では、人との接触が難しい中、インターホン越しでの声かけや電話などでの安否確認など各地区社協の創意と工夫により取り組んでいただきました。

自立生活支援関連では、新型コロナウイルスの影響により収入減少となった世帯を対象とした生活福祉資金特例貸付の相談・受付対応のため、職員の増員や相談窓口の拡大など、相談体制を強化し円滑かつ迅速な対応に努めました。また、成年後見制度の利用促進を図る中核機関と日常生活自立支援事業および法人後見事業を一体的に実施する権利擁護センター（仮称）の設置について検討しました。

令和2年7月27日からの大雨により、秋田市で27棟の浸水被害が発生しましたが、新型コロナウイルスの影響によりボランティア募集を県外まで広く発信することが難しいことから、秋田市内のボランティアと秋田市地域福祉おむすびネットに登録している近隣の社会福祉法人から職員派遣の協力をいただき、ボランティア派遣要請のあった下浜地区の浸水世帯へ支援活動を行いました。

近年は全国のどこかで大規模な災害が発生しており、秋田市も例外でないことやコロナ禍で県外からのボランティアの受け入れが難しいことを鑑み、秋田銀行、北都銀行、秋田県中部地区郵便局長会と協定を締結し、災害時にボランティアを確保するための仕組みを構築しました。あわせて、秋田県内の市町村社協間で災害時に使用できる資機材の情報を共有するためのシステムを構築し、災害ボランティアセンターの機能強化に努めました。

また、事業計画の評価点検を実施し、進捗状況や取り組み課題を各職員で共有することで秋田市地域福祉アクションプラン2019（秋田市地域福祉活動計画）の進行管理を行いました。

その他、令和2年度事業計画に対する取り組みについては、別紙のとおり報告します。

## 1 小地域福祉活動の推進

### (1) 見守りネットワーク事業 ※ ( ) 内は前年度実績

・各地区社協、地区民児協をはじめとして町内会長、福祉協力員等との連携を図り、地域内の見守りが必要な高齢者世帯等への見守り・声かけ活動や安否確認等を行い、孤立化を予防するとともにニーズや緊急事態の早期発見に努めた。

実施地区	39地区	(39)
------	------	------

・「見守りネットワーク事業の手引き」を活用し、見守り体制の充実を図った。  
 ・コロナ禍で、インターホンや電話で安否確認を行うなど、感染対策に配慮しながら各地区の創意工夫で取り組んだ。

### (2) 救急医療情報キット事業（安心キット事業）

・各関係機関や見守りネットワーク事業と連携しながら、安心キット事業の更なる推進を図った。  
 ・安心キットの設置世帯数 14,047 世帯（令和元年度末）  
 ・安心キットの活用件数 26 件（令和2年1月～12月、秋田市消防本部から情報提供）  
 ・安心キットファイル版を 15,000 枚、携帯版を 20,000 枚作成した。  
 ・日本郵便株式会社と協定を締結し、窓口での配布や更新の呼びかけなどの協力体制を確立した。  
 ・安心キットの啓発に努めた。（障がい者のためのくらしのしおり、暮らしに役立つサービス等）

### (3) 車両・除雪・災害関連用品等の貸出 ※ ( ) 内は前年度実績

・地区社協、町内会等の各団体に対して、行事・イベントの開催や買い物支援などのために機器および機材、または福祉車両等を無料で貸し出し、コミュニティ活動および地域福祉活動の活性化、地域住民やボランティア団体等が主体的に地域での支え合い活動に取り組んでいくための体制づくりを支援した。

貸出物品	貸出件数	貸出物品	貸出件数
軽トラック	27件 (75)	ワイヤレスアンテナ	48件 (47)
リフト付き送迎車	77件 (85)	DVDプレイヤー	2件 (3)
送迎車	30件 (14)	ノートパソコン	23件 (60)
血圧計	0件 (1)	プロジェクター	76件 (62)
万歩計	0件 (0)	スクリーン	40件 (38)
握力計	6件 (1)	暗幕	3件 (5)
ストップウォッチ	0件 (0)	書画カメラ	0件 (0)
体組成計	2件 (3)	綿菓子機	19件 (56)
バランスボール	1件 (0)	ポップコーン機	5件 (34)
塩分検査器	0件 (0)	かき氷機	10件 (21)
骨伝導電話機	0件 (1)	テント	0件 (6)
足指力計測器	0件 (4)	ビンゴ	7件 (23)
フロアカーリング	5件 (6)	ダートツ	1件 (3)
スロットボール	8件 (19)	発電機	1件 (12)
スマイルボウリング	3件 (11)	除雪機	0件 (0)
室内用ペタンク	3件 (6)	融雪機器	0件 (0)
室内ボールゲーム	1件 (1)	炊き出し機器	0件 (1)

グラウンド・ゴルフ	6件 (11)	D	V	D	2件 (2)
ターゲット・バードゴルフ	1件 (4)	C		D	0件 (0)
輪 投 げ	16件 (42)	図		書	0件 (0)
カラオケセット	30件 (113)				

・買い物支援事業の実施状況

	実 施 回 数	利 用 者 数 延 べ 人 数	ボ ラ ン テ ィ ア 延 べ 人 数
河辺地区社協	24回 (24)	75 (90)	24 (24)
雄和地区社協	51回 (51)	253 (231)	51 (51)

## 2 介護予防・交流事業の推進

### (1) 地域元気アップ事業 ※ ( ) 内は前年度実績

・地域の高齢者を対象として「地域元気アップ事業」を実施した地区社協に対して助成金を交付し、介護予防や孤立予防の推進を図った。

#### ①健康づくり・生きがいづくり支援事業

助成金交付 38地区 15,518,777円 (39地区 15,797,777円)

・軽スポーツ ・趣味活動 ・健康づくり ・交流事業 ・その他

#### ②地域サロン事業

助成金交付 38地区 2,412,000円 (38地区 2,454,000円)

### (2) 地域サロン強化事業 ※ ( ) 内は前年度実績

・地域サロンのさらなる充実や拡大を図ることや高齢者や障がい者等の傾聴により社会的孤立をより一層予防し、自殺予防対策の一助とした。

助成金交付 25地区 (29地区) 1,200,000円 (1,300,000円)

新型コロナウイルス感染防止のため衛生用品 (マスク) 購入

## 3 子育て支援の推進

### (1) 子育て支援事業

#### ①子育て支援用おもちゃ貸出事業

貸出件数 13件 (前年度 55件)

#### ②子育て講話開催経費助成事業

・地域における子育て活動支援とともに安心して子育てができる環境づくりを目的として、市内の子育てサークルおよび団体が開催する「子育て講話」に要する講師謝礼 (交通費を含む) を助成した。

16団体 延参加者 親 188人 子 202人 計 390人 (前年度 31団体 計 568人)

#### ③子育て支援への助成等

地区社協または地区民児協が行う子育て支援事業に対して助成を行った。

35地区 700,000円 (前年度 35地区 700,000円)

## 4 地域での福祉活動への支援

### (1) 福祉協力員の設置および活動の推進 ※ ( ) 内は前年度実績

- ・各地区社協の地域福祉活動に協力する町内会単位の福祉協力員設置の推進を図った。

設置地区数	35地区	(35)
福祉協力員数	1,177人	(1,206)

- ・福祉協力員等研修会へ参加し、福祉協力員の活動について啓発した。(1地区社協)

### (2) 地区社協事務担当者研修会の開催

開催日	令和3年1月22日(金)
会場	秋田市文化会館 大会議室
参加者	34地区 62人
内容	研修 事業内容および事務手続きについて

### (3) 地域福祉活動合同研修会の開催

- ・新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。

### (4) 拠点づくり・事務機器整備支援事業 ※ ( ) 内は前年度実績

- ・地区社協の拠点づくりの促進または拠点の強化、地区社協の事務機器の整備を支援するため助成を行った。

拠点づくり	1地区	100,000円	事務機器整備	5地区	150,000円
(拠点づくり)	0地区	0円	事務機器整備	7地区	210,000円

### (5) 地区社協各種研修会への支援 ※ ( ) 内は前年度実績

#### ①地区社会福祉協議会研修支援事業

- ・複数の地区社協が合同で実施する研修会の開催経費や地区社協が実施する研修会で移動に要するバス等の借上げ料の助成を行った。

合同研修会の開催経費	1地区	20,000円	バス等の借上げ料	1地区	20,000円
	(1地区)	20,000円	バス等の借上げ料	4地区	80,000円

#### ②地区社協ブロック研修会

- ・4ブロックで地区社協役員および事務局員の研修を行う際に、その開催経費の一部を負担し、地域福祉活動についての情報交換、研修活動を支援した。

#### ③地区社協の要望に応じ、研修会等での講話や事業の説明を行い支援した。

### (6) 地区社協活動等への支援と協力 ※ ( ) 内は前年度実績

#### ①「秋田市地区社会福祉協議会連絡会」への活動支援と協力を行った。

#### ② (ア) 横断幕、垂れ幕、ポスター作成の支援

地区社協	3件	(35)
地区民児協	1件	(3)
町内会	4件	(18)
福祉団体・その他	25件	(101)
計	33件	(157)

(イ) 大型印刷機等の利用支援

紙を持参することにより印刷費を無償にして、活動を支援した。印刷実績 48,885 枚 (442,271)

③地域福祉活動推進費の助成

39 地区 14,421,600 円 (39 地区 14,384,800 円)

## 5 相談支援活動の充実

### (1) ふれあい福祉相談センター事業

- ・相談体制 相談員 3 名 (1 日 2 名体制)
- ・開設日数 242 日 (週 5 日 [月～金]、午前 9 時～午後 4 時)
- ・相談件数

単位:件

	生	年	職	住	家	結	離	健	医	精	人	財	事	児	教	心	母	老	苦	人	日	ひ	そ	合
	計	金	業	宅	族	婚	婚	康	療	神	権	産	故	童	育	身	子	人	情	間	常	き	の	計
			・					衛		保	法			福	障	父	福		関	生	こ	他		
			生	業	宅	族	婚	生	療	健	律	産	故	社	が	子	社		係	活	も			
当年度	21	4	55	6	66	0	10	26	22	273	12	9	7	0	0	236	1	39	1	20	427	0	95	1,330
前年度	22	5	80	10	64	0	9	49	36	310	6	8	9	0	7	120	0	36	1	36	301	1	111	1,221

※下記「無料法律相談」の件数は上記相談件数に含まない。

- ・弁護士による無料法律相談 ※ ( ) 内は前年度実績

毎月第 3 月曜日 秋田市老人福祉センター (協力:秋田弁護士会) 単位:件

件数	相談内訳						合計
	家庭	金銭	不動産	交通事故	相続	その他	
51 (60)	7 (7)	6 (17)	6 (11)	1 (1)	22 (13)	9 (12)	51 (61)

※1 回に複数の相談内容があったため、件数と相談内訳の合計は異なる。

- ・弁護士による無料法律相談の開催を広報あきたやホームページに掲載し、周知した。

## 6 在宅福祉サービス事業

### (1) ふれあいさん派遣事業 ※ ( ) 内は前年度実績

- ・急な病気、ケガ等の時に「ふれあいさん」を派遣し、短期間単発の生活支援をすることにより、介護予防や子育て支援につながった。

#### ①利用状況

実利用者数	94 人 (116)	男 23 人 女 71 人 (男 29 人 女 87 人)
延べ利用回数	792 回 (932)	月平均 66.0 回
利用延べ時間	1,446 時間 (1,641)	月平均 120.5 時間
利用平均年齢	75.7 歳 (78.3)	
稼働日数	283 日 (290)	
登録ふれあいさん数	9 人 (9)	

#### ②派遣理由

単位:件

内容	病気	退院直後	ケガ	介護者不在	産前産後	その他
件数	352 (435)	7 (16)	11 (8)	0 (0)	16 (10)	4 (2)

③サービス内容

単位：件

内 容	買物・調理	洗濯	掃除	世話	外出	見守り	薬取り	沐浴	その他
件 数	292(310)	225(265)	132(147)	123(143)	279(374)	27(14)	86(59)	18(39)	48(23)

④他制度へ移行した人数 24人

⑤その他

- ・事業案内のチラシや電子看板（デジタルサイネージ）放映等を活用して事業のPRに努めた。
- ・利用料、ふれあいさん従事者の要件等の改正を行った。

(2) 移送車貸出事業 ※（ ）内は前年度実績

- ・障がい者の通院、買い物等のため移送が必要な世帯等に対し、移送車を貸出した。

台 数	2台	(2)
登 録 者 数	89人	(86)
利 用 回 数	175回	(170)

(ガソリン代は自己負担)

(3) 見守り機器助成事業

- ・在宅で暮らす認知症の方、知的障がい児者、精神障がい者等が道に迷ったり、自分の家がわからなくなる恐れがあるなど、不安を抱える世帯に対し位置情報を把握するための装置、本人が自宅から離れたことを知らせる装置等の利用に伴う購入費用または、レンタル費用の一部を助成した。

助成額 上限 10,000 円

申 請 件 数	3件 (0)	助 成 件 数	1件 (1)	助成額合計	10,000 円 (0)
---------	--------	---------	--------	-------	--------------

- ・各携帯電話会社が取扱う位置情報を確認できる各種装置やサービスの情報提供を行った。

(4) 福祉機器貸出事業 ※（ ）内は前年度実績

①在宅で福祉機器を要する世帯に対して貸出した。

貸出物品	貸出件数
車 い す	104 (156)
介 護 用 ベ ッ ド	5 (5)
エ ア マ ッ ト	4 (3)
シャワーチェア	3 (1)
入 浴 台	0 (1)
浴 槽 手 す り	0 (1)
移 動 用 バ ー	0 (2)

②地域センターやコミセン等に車いすを設置し貸出を行った。

貸 出 件 数	83件 (235)
---------	-----------

(5) 秋田市手話通訳者設置事業【市委託】 ※（ ）内は前年度実績

- ・聴覚障がい者等の日常生活および社会生活におけるコミュニケーション手段のため手話通訳者を派遣した。

手 話 通 訳 者	1人 (1人)
通 訳 件 数	610件 (600件)

(6) 日用品・介護用品の再利用

- ・市民から寄せられる日用品や介護用品等について円滑に再利用を図る仕組みを検討した。

## 7 健康・生きがいくりの促進

### (1) 秋田市老人福祉センター【市委託】 ※ ( ) 内は前年度実績

#### ①利用件数

個人利用者	19,205人	男 9,170人 女 10,035人
団体利用者	9,594人	1,060団体
合計	28,799人	(36,187人)
開館日数	294日	(291日)
1日平均利用者	106人	(126人)

#### ②部屋別個人利用延べ人数

図書コーナー	ヘルストロン	娯楽室	浴室	録音室
1,331(1,659)	10,558(12,440)	1,469(1,147)	15,399(18,441)	98(111)

#### ③高齢者生きがい事業

・高齢者の生きがいと健康づくりのため「けやき大学」を開催した。

講座名	科目	回数	参加者延べ人数
趣味・教養	楽しい七宝焼き教室	4(4)	14人(39)
	筆ペン・ペン習字教室	10(5)	160人(160)
	フラワーアレンジ	0(4)	0人(38)
	水彩画教室	8(8)	147人(148)
健康づくり	太極拳教室	8(8)	132人(219)
合計		30(29)	453人(604)

### (2) 秋田市老人いこいの家【市委託】

#### ①利用件数

施設名	八橋	飯島	大森山
利用人数 男	2,451人	10,437人	10,564人
〃 女	1,402人	4,894人	7,516人
〃 子供	—	—	686人
計	3,853人	15,331人	18,766人
前年度	5,069人	19,571人	23,575人
開所日数	276日	276日	276日
一日平均	14.0人	55.5人	68.0人
前年度一日平均	17.0人	66.1人	79.6人

#### ②利用内容

単位:人

区分	八橋		飯島		大森山		
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度	
老人	会議等	853	1,163	30	154	0	56
	交流会・同好会等	2,444	3,245	2,861	3,375	2,087	3,826
	入浴	—	—	7,626	10,657	8,246	9,978
	ヘルストロン	—	—	228	834	2,618	4,819
	体育館	—	—	—	—	3,873	4,200
	いきいきサロン	298	373	139	211	99	230
	その他	258	288	4,447	4,340	1,172	93
体育館					355	373	



子	子	ど	も	部	屋					316	604
計						3,853	5,069	15,331	19,571	18,776	23,575

※ 浴室利用については火曜、木曜、土曜の週3日のみ

※ 八橋老人いこいの家は浴室利用を休止。

③健康相談等

健康相談	24	21	1,754	2,181	1,567	1,847
血圧測定	551	607	1,880	2,546	1,628	2,051
処 置	0	0	9	1	1	8

④いきいきサロン

	八 橋		飯 島		大森山		雄和ふれあいプラザ	
	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
体を動かそうADL体操	8	298	2	13	2	24	1	11
からだイキイキ3B体操					1	10		
ラフターヨガ			1	6	2	19		
ダンスセラピー			1	20				
山の幸染め教室							1	14
折り紙教室							2	20
演歌・歌謡教室			4	100	3	46		
ネクタイで小物づくり							1	9
ポーセラーツ教室							1	1
クリスマスリース							1	7
羊毛フェルトアート							2	20
リボンレイで作るストラップ							1	14
ブーケを作ろう							1	5
合 計	8	298	8	139	8	99	12	101
前 年 度	11	373	12	211	11	230	11	94

(3) 秋田市雄和ふれあいプラザ【市委託】 ※ ( ) 内は前年度実績

①利用状況

男	626人 (729)
女	1,881人 (2,101)
計	2,507人 (2,830)
一日平均利用者数	10.4人 (11.8)
開所日数	242日 (240)

②利用内訳

各種会議	264人 (194)
交流会等	82人 (103)
同好会等	773人 (807)
いきいきサロン	101人 (94)
ゆうゆうくらぶ	170人 (171)
ヘルストロン	621人 (1,107)
その他	496人 (354)

③指定管理者への応募

令和3年度～令和7年度までの管理運営の指定管理者の決定を受けた。

## 8 ボランティア活動の振興

(1) ボランティアセンター事業 ※ ( ) 内は前年度実績

①広報誌の作成および発行

「ぼらんていあ情報」を6回(隔月)発行。

②ボランティアニーズの把握を行い、個人ボランティア、団体ボランティアの募集と登録および活動の紹介を行った。

(ア) ボランティア登録数

個 人	87人	(83)
男	27人	(26)
女	60人	(57)
団 体 数	210団体	(203)
団 体 人 数	4,466人	(4,199)
男	1,506人	(1,352)
女	2,960人	(2,847)
登録者 合計	4,553人	(4,282)
男 合計	1,533人	(1,378)
女 合計	3,020人	(2,904)

(イ) ボランティア活動紹介件数

施 設	8件	(63)
団 体	1件	(23)
在 宅	50件	(5)
自 宅	0件	(0)
そ の 他	2件	(9)
合 計	61件	(100)

③ボランティア養成講座の開催

新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。

講 座 名	開催回数	参加人数
チビッコボランティア	0回 (7)	0人 (111)
ジュニアボランティア	0回 (8)	0人 (25)

④ボランティア活動保険への加入状況

区 分	団体数および人数		備 考	
ボランティア	3,412人 (3,445)		秋田市負担分 589,750円	
内訳	団 体	183団体 (197) 3,378人 (3,380)		
	個 人	34人 (65)		
地区社協・地域福祉関係者	2,835人 (2,935)		秋田市負担分 425,075円 ボランティア基金 425,075円 社協会費充当 142,100円	
災害ボランティア(市外)	3人 (52)		秋田市負担分 750円	
災害ボランティア(市内)	令和2年7月大雨被害 ※前年度は茨島地区浸水被害 12人 (18)		秋田市負担分 2,100円 ボランティア基金 2,100円	
除 雪	535人 (353)		秋田市負担分 177,800円 社協会費充当 9,450円	
内訳	団 体	14団体 (9) 466人 (314)		
	個 人	42人 (12)		
	町内会	6町内 (6) 27人 (27)		
合 計	6,797人 (6,803)		秋田市負担分 1,195,475円 ボランティア基金 427,175円 社協会費充当 151,550円	

⑤ボランティア活動に関する情報収集や情報整理を行った。

⑥福祉施設、関係機関との連携

介護支援ボランティア制度と連動し、福祉施設との連携を図った。また、高齢者疑似体験等の貸出や講師派遣を行い関係機関との連携を深めた。

⑦ボランティア活動に関する講師派遣（リモート対応）

令和3年1月20日 秋田大学 人権と共生ーボランティア活動論ー 参加学生138人

⑧ボランティアセンター運用システムにより、ボランティアセンターの機能の強化を図った。

(2) 介護支援ボランティア制度の運営 ※ ( ) 内は前年度実績

①制度の広報、啓発

- ・秋田駅東西連絡自由通路（ぼぼろード）へポスターを掲示し市民への啓発を行った。
- ・登録講習会の開催を周知するため、リーフレットを作成し関係機関等へ配布した。

②登録講習会 9回開催 (10) 参加者 46人 (86) 男 16人 (15) 女 30人 (71)

出張登録講習会 0回開催 (1) 参加者 0人 (14) 男 0人 (2) 女 0人 (12)

③登録状況

	男	女	計
前年度までの登録者数	112人 (117)	363人 (369)	475人 (486)
新規登録者数	9人 (12)	17人 (50)	26人 (62)
登録抹消者数	16人 (17)	47人 (56)	63人 (73)
計	105人 (112)	333人 (363)	438人 (475)

④指定受入機関数

介護保険施設等	120施設 (129)
放課後児童クラブ・児童館・児童センター	51施設 (52)
秋田市立図書館	5施設 (5)
計	176施設 (186)

⑤ (ア) 実活動者数

126人 (117) 男 38人 (16) 女 88人 (101) ※令和3年3月の実活動者数

(イ) 延べ活動時間 7,241時間 (19,995)

⑥ポイント活用申請の状況

ポイント申請者数	308人 (361)	
申請ポイント数	11,420P (14,210)	
換金ポイント数	11,090P (13,930)	※1P=100円
寄付ポイント数	330P (280)	※市社協への寄付 9人 (8)

⑦介護支援ボランティア研修会

新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。

(3) 除雪支援の実施 ※ ( ) 内は前年度実績

・除雪ボランティアとの連携による除雪活動

除雪支援相談件数 71件 (3)

活動件数 42件 (1) ①ボランティア対応 42件 (1) ②その他の対応 1件 (0)

・除雪ボランティア登録状況

	団体数	登録人数	前年度	
団 体	14 団体	471 人	10 団体	333 人
個 人	—	46 人	—	13 人
計	14 団体	517 人	10 団体	346 人

・除雪機器等の貸出

※2 ページ「車両・除雪・災害関連用品等の貸出」参照

・除雪ボランティア等へのボランティア保険料の補助

※9 ページ「ボランティア活動保険への加入状況」参照

(4) 災害ボランティアセンターの体制整備

①災害等のボランティア確保の連携・協力に関する協定の締結

・災害時、迅速にボランティアを確保する体制を構築するため、企業等と「ボランティア募集の周知」「ボランティア募集情報の掲示」への協力等を盛り込んだ協定を締結した。

秋田県中部地区郵便局長会 令和2年 9月4日(金)

株式会社秋田銀行 令和2年10月6日(火)

株式会社北都銀行 //

②災害支援

・令和2年7月27日夜から28日未明の大雨により秋田市で27棟(床上5、床下22)が浸水被害に見舞われた。ボランティアセンターでは、ボランティア派遣要請のあった下浜地区の浸水世帯へ、秋田市内のボランティアと秋田市地域福祉おむすびネットに登録している社会福祉法人松寿会から職員派遣の協力をいただき支援活動を行った。

派遣期間 令和2年8月2日～8月11日

派遣先 秋田市下浜名ヶ沢

活動日数 4日

活動件数 7件

派遣人数 28名

派遣内容 家具の運び出し・移動、床下の泥出し、宅内清掃の手伝い等

(5) ボランティア活動への支援

①ボランティア団体への器具・機材等の貸出

※2 ページ「車両・除雪・災害関連用品等の貸出」参照

②ボランティア活動保険への加入促進

※9 ページ「ボランティア活動保険への加入状況」参照

(6) ボランティア基金の運営

・秋田市ボランティア基金の運用益をボランティア団体の行う事業等に対し助成金を交付した。

①基金の状況 令和3年3月末現在

基 金	123,679,000 円
-----	---------------

## ②運用益の配分

事業助成	高齢者・障害者（児）・児童等へのボランティア活動	2件	135,000円
	ボランティアの養成や啓発のための研修会・交流会	3件	91,000円
活動振興事業	市社協・ボランティアセンター事業（ボランティア保険）	1件	427,175円
合 計		6件	653,175円

### （7）秋田市ボランティア連絡協議会への協力

・事務局へ協力し、ボランティア活動をしている個人・団体および関連団体の連絡調整、情報交換を支援した。

## 9 自立生活支援関連事業

### （1）福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）【県社協委託】 ※（ ）内は前年度実績

・日常的金銭管理や書類等の預かりサービス、福祉サービスの利用援助などを行い、判断能力が弱まってきた高齢者や障がい者を支援した。

#### ①相談援助・契約件数

	相談援助件数	契約件数	新規契約件数	解約件数※
認知症高齢者等	1,684 (571)	32 (22)	16 (6)	6 (6)
知的障がい者	220 (221)	4 (4)	0 (0)	0 (1)
精神障がい者	3,152 (1,594)	15 (15)	2 (4)	2 (3)
その他	26 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合 計	5,082 (2,386)	51 (41)	18 (10)	8 (10)

※解約の内訳（理由）

・本人からの申し出による解約	3件 (5)
・成年後見人等選任による解約	2件 (4)
・本人死亡による解約	3件 (1)

#### ②その他

- ・契約締結審査会への出席 12回 (12)
- ・生活支援員研修会への参加 参加者8名 (8)
- ・生活支援員 12名 活動回数679回 (579回)

### （2）権利擁護支援体制の構築

・成年後見制度利用促進連携支援会議や協議会に参加し、中核機関設置における課題および解決に向けた意見交換や権利擁護支援における自治体、裁判所、専門職団体との連携、協力の在り方等の協議を行った。

・成年後見制度の利用促進を図る中核機関について秋田市と協議した。

### （3）市民小口資金の貸付および償還指導等の実施 ※（ ）内は前年度実績

・市から400万円の原資を借り入れ、一時的に生活に困っている方に対して限度額6万円まで貸付した。（貸付期間12カ月以内・無利子）

①市民小口資金の新規貸付状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
一 般 ( 社 協 受 付 )	9 (31)	420,000 (1,427,000)
被 保 護 者 等	100 (189)	1,182,500 (2,725,800)
保 護 課 経 由	99 (188)	1,162,500 (2,700,800)
自 立 支 援 経 由	1 (1)	20,000 (25,000)
合 計	109 (220)	1,602,500 (4,152,800)

②市民小口資金の償還状況

区 分	現 年 度		過 年 度		計	
	件数(件)	金 額 ( 円 )	件数(件)	金 額 ( 円 )	件数(件)	金 額 ( 円 )
一般(社協)	9 (25)	264,000 (597,500)	71 (98)	1,410,390 (1,968,292)	80 (123)	1,674,390 (2,565,792)
被保護者等	85 (161)	831,500 (1,995,800)	63 (72)	761,800 (897,000)	148 (233)	1,593,300 (2,892,800)
保護	85 (160)	831,500 (1,970,800)	59 (69)	744,000 (831,000)	144 (229)	1,575,500 (2,801,800)
自立	0 (1)	0 (25,000)	4 (3)	17,800 (66,000)	4 (4)	17,800 (91,000)
計	94 (186)	1,095,500 (2,593,300)	134 (170)	2,172,190 (3,842,076)	228 (356)	3,267,690 (5,458,592)

③市民小口資金の完済、未完済の状況

区 分	現 年 度		過 年 度		計	
	件数(件)	金 額 ( 円 )	件数(件)	金 額 ( 円 )	件数(件)	金 額 ( 円 )
完 済	81 (154)	866,500 (2,003,800)	88 (102)	1,665,190 (2,165,400)	169 (256)	2,531,690 (4,169,200)
未 完 済	28 (66)	507,000 (1,559,500)	373 (421)	8,178,506 (9,212,196)	401 (487)	8,685,506 (10,771,696)

④督促状送付

(9月、2月)計 812件

⑤不能欠損

平成21年度分 24件 397,000円

(4)生活福祉資金等貸付事業【県社協委託】 ※( )内は前年度実績

①相談受付状況

資金の種類	件 数
総合支援資金	139件 (92)
福祉資金	2,545件 (2,073)
教育支援資金	548件 (542)
不動産担保型生活資金	55件 (47)
計	3,287件 (2,754)

②生活福祉資金の貸付状況

資金の種類		件 数	金 額
総合支援資金	生活支援費	0件 (0)	0 (0)
	住宅入居費	0件 (0)	0 (0)
	一時生活再建費	0件 (0)	0 (0)
福祉資金	福祉費	2件 (7)	468,000円 (1,365,000)
	緊急小口資金	34件 (11)	2,818,000円 (1,070,000)
教育支援資金	教育支援費	7件 (15)	9,068,000円 (15,616,400)
	就学支度費	8件 (16)	2,236,326円 (4,661,708)
不動産担保型	不動産担保型生活資金	0件 (0)	0 (0)

生活資金	要保護世帯向不動産担保型生活資金	0件 (0)	0 (0)
計		51件 (49)	14,590,326円 (23,899,994)

③臨時特例つなぎ資金の貸付状況 ※ ( ) 内は前年度実績

資金の種類	件数	金額
臨時特例つなぎ資金	0件 (0)	0 (0)

④事務局審査

25回(資金の借入れ、償還猶予、償還免除の各種申込みに伴う審査)

⑤生活困窮者自立支援事業との連携

市福祉事務所が開催する支援調整会議への参加 5回

⑥生活福祉資金研修会の開催

新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。

⑦督促状送付

1,439件

⑧新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金特例貸付の貸付状況※ ( ) 内は前年度実績

資金の種類	件数	金額
緊急小口資金	835件 (34)	127,270,000円 (5,700,000)
総合支援資金	181件 (0)	74,958,000円 (0)

※相談件数(来所1,711件、電話3,802件)

(5) 生活困窮者への食支援 ※ ( ) 内は前年度実績

①緊急食支援事業

市民小口資金等へ該当しなかった方や制度申請中の方で、その日の食事のままならない方々に対して食料品の支給と思いついた時に相談できるよう専門相談機関の一覧を配布した。また、ゴールデンウィークや年末年始に秋田市へ食料品を設置して対応した。

支援対象数 57件86名(58件79名)

②フードドライブへの協力

家庭で余剰な食べ物を秋田市老人福祉センター内の食品回収箱に持ち寄ってもらい、それらをフードバンクあきたへ受け渡しした。

受け渡し状況 米、乾麺、飲料、缶詰、お菓子など 計1,689点(815点)

③コープフードバンク事業への協力

生活困窮などにより食品等を必要としている世帯を把握したときに、コープフードバンク(コープ東北サンネット事業連合)から必要なものを無償提供してもらう事業に協力した。

困窮世帯への支援 3件(14件)

(6) 罹災世帯への見舞金支給

・罹災世帯に対して見舞金を支給した。

罹災区分	罹災世帯数	見舞金額
全焼件数	11件	220,000円
半焼件数	1件	10,000円
床上浸水件数	7件	70,000円
計	29件	300,000円
前年度	21件	280,000円

## 10 福祉啓発・情報提供の充実

### (1) 広報活動 ※ ( ) 内は前年度実績

#### ① 広報誌の発行

・「社協だより」を発行し、全戸へ配布した。

発行回数	1回 (1)	発行部数	114,000部 (114,000)
------	--------	------	--------------------

・ミニ広報誌を発行し、地区社協、地区民児協、市民センター、地域センター、コミセンへ配布した。

発行回数	1回 (1)	発行部数	2,568部 (2,062)
------	--------	------	----------------

#### ② ホームページの運用

・秋田市社協のホームページの更新頻度を上げ、内容の充実を図るとともに事業等の「見える化」に努めた。

・アクセス件数 60,027 件 (41,259) (ホームページアドレス <https://www.akita-city-shakyo.jp/>)

#### ③ SNS の運用

・ツイッターの開設。

※ツイッターは、ソフトウェア（アプリケーション）を利用して、多くの人に情報の発信・共有・拡散ができるサービスです。

・フェイスブックの更新。

### (2) 社会福祉大会の開催

新型コロナウイルスの感染防止の観点から中止した。なお、社会福祉功労者の表彰式を行った。

開催日	令和2年11月9日(月)
会場	秋田市文化会館 大ホール
参加者	被表彰者とその家族1名他、関係者

### (3) 福祉教育の推進 ※ ( ) 内は前年度実績

・職場体験学習の受入れ 中学校 1校 (4) 5名 (13)

・バリアフリー教室への協力 小学校 6校 (10) 404名 (754)

・機材の貸出状況

	貸出件数	延べ数
車いす	10件 (23)	55台 (128)
高齢者疑似体験セット	14件 (14)	54台 (47)
視覚障がい者体験グラス	9件 (19)	63台 (20)
アイマスク	9件 (18)	160枚 (442)

### (4) 地域福祉フェアの開催

・地域福祉フェア開催のための会場や展示内容について情報収集を行ったが、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を見送った。



## 1.1 介護保険等事業の充実

### (1) ホームヘルパー事業

#### ①利用状況

	障害者 総合支援	総合 事業	介護保険							計	前年度
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
延べ人数	445	12	577	662	670	529	141	78	41	3,155	3,346
延べ利用回数	6,866	47	3,129	4,293	6,190	6,721	3,282	1,344	715	32,587	36,568

#### ②人員体制 (3月末現在)

常勤	契約	非常勤	登録	計	前年度
7	13	4	33	57	63

#### ③ガイドヘルパー数

登録数
3

### (2) 居宅介護支援事業

#### ①利用状況

		総合事業	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	前年度
秋田	延べ人数	507	114	187	1,004	796	362	336	221	3,627	3,773
	月平均	42.3	9.5	15.6	92	66.3	30	28	18.4	304.1	314.4
河辺	延べ人数	0	0	0	504	338	395	172	97	1,506	1,409
	月平均	—	—	—	33.5	22.4	26.2	11.4	6.4	99.9	117.4
せせらぎ	延べ人数	0	0	0	437	244	195	112	48	1,036	1,051
	月平均	—	—	—	36.4	20.3	16.2	9.3	4	86.3	87.5

#### ②人員体制 (3月末現在) ケアマネージャー数 秋田10人、河辺4人、せせらぎ3人

### (3) 通所介護事業

#### ①利用状況

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	前年度
河 辺	実人員	31	61	243	143	92	46	22	638	619
	延べ利用回数	127	433	1,929	1,056	761	445	222	4,973	4,986
八 橋	実人員	101	141	378	308	36	29	16	1,009	992
	延べ利用回数	478	959	2,678	2,398	213	194	106	7,132	6,489

#### ②人員体制 (3月末現在)

【河辺】管理者1名（介護職員を兼務）、生活相談員4名（常勤専従1、常勤兼務3）、看護職員2名（常勤兼務1、非常勤兼務1）、介護職員8名（常勤専従1、常勤兼務5、非常勤専従2）

【八橋】管理者1名（介護職員を兼務）、生活相談員3名（常勤専従1、常勤兼務2）、看護職員3名（常勤兼務1、非常勤兼務2）、介護職員10名（常勤専従2、常勤兼務3、非常勤専従5）

#### ③実習生等受入状況

八橋デイサービスセンター：延べ42人（秋田市医師会立秋田看護学校）

(4) 秋田市地域包括支援センター運営事業

八橋・河辺・川元地域包括支援センター（地域型）

単位：件

	総合相談	権利擁護	ケア会議	申請代行	地域連携等	予防プラン	内プランの委託
八橋地域包括支援センター社協	603	17	6	227	30	3,171	2,135
河辺地域包括支援センター社協	239	39	5	187	7	1,133	230
川元地域包括支援センター社協	587	48	2	191	27	2,344	1,607

①広報紙の発行

②実習生等受入状況

- ・八橋地域包括支援センター社協：延べ20人  
(秋田大学医学部保健学科、秋田市医師会立秋田看護学校、日本赤十字秋田看護大学、秋田県看護協会)
- ・河辺地域包括支援センター社協：延べ6人  
(秋田大学医学部保健学科、日本赤十字秋田看護大学)
- ・川元地域包括支援センター社協：延べ12人  
(秋田大学医学部保健学科、秋田市医師会立秋田看護学校、日本赤十字秋田看護大学)

③認知症サポーター養成講座への講師派遣

- ・八橋地域包括支援センター社協：8事業所 188人参加
- ・川元地域包括支援センター社協：2事業所 28人参加
- ・河辺地域包括支援センター社協：2事業所 31人参加

④認知症予防事業等

- ・住民や事業所等4か所に認知症に関する講話を実施（八橋地域包括支援センター社協）
- ・認知症カフェの開催（設立支援）（八橋地域包括支援センター社協）  
場所：カフェ月  
開催日時：令和2年10月27日 参加者2名  
内容：日本茶（檜山茶）に関する健康講話、お茶を飲みながらの交流
- ・「アタマとカラダの健康教室」（八橋地域包括支援センター社協、川元地域包括支援センター社協）

中央圏域認知症地域支援推進員と協働して、認知症予防のため活動を通じて、地域住民との交流促進および生きがいのづくりの機会を設け、認知症予防に自ら取り組む地域づくりを支援した。

実施期間 令和2年9月8日～令和3年2月16日 毎月第2・4火曜日

実施内容 コグニサイズ（有酸素運動と認知課題を組み合わせたエクササイズ）・脳トレ・認知機能測定

実施回数12回、利用実人数10人、利用延人数102人

- ・圏域内の14か所の地域サロンや地区組織の会合で認知症予防や権利擁護について周知を図った。（河辺地域包括支援センター社協）

(5) 通所型介護予防フォローアップ事業

二次予防事業の参加者が、事業終了後も主体的かつ継続的に介護予防に取り組むことにより、居宅において自立した活動的で生きがいのある日常生活を営むことができるように支援した。

- ・河辺地域包括支援センター社協  
実施内容 運動機能向上（簡易器具を使用したトレーニング・ストレッチ）

支援回数 24 回、延べ参加者数 95 人

・川元地域包括支援センター社協

実施内容 運動機能向上（簡易器具を使用したトレーニング、ストレッチ、意見交換）

支援回数 21 回、延べ参加者数 52 人

**（６）秋田市高齢者生活支援体制整備事業**

八橋・河辺・川元の地域包括支援センター圏域において、生活支援コーディネーター1名を設置して、生活支援サービスの担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やネットワーク化を行った。

**①八橋地域包括支援センター圏域**

ア 協議体の開催

・八橋旭北高齢者ささえ愛協議会（協議体）を開催（八橋地区2回、旭北地区2回、合同1回計5回）

イ 広報誌の発行

・「ささえあい通信」を1回発行し圏域内の住民と関係機関へ配布

ウ 居場所づくりの支援

・集いの場立ち上げ支援（旭北の寺院での地域食堂開催1回住民7名参加、八橋イサノ元気くらぶ開催8回各回住民7～8名参加）

**②河辺地域包括支援センター圏域**

ア 協議体の開催

- ・ささえ愛せせらぎ協議会（協議体）を4回開催
- ・協議体主催で地域サロンの代表者を対象に「サロン情報交換会」を開催
- ・東圏域の協議体委員を対象に合同研修会を開催

イ 広報誌の発行

・「生活支援コーディネーター通信」を4回発行、3回は福祉委員による全戸配布、1回は公共機関・福祉事業所・サロン等関係機関へ配布

ウ 居場所づくりの支援

・居場所づくりのためのきっかけづくり教室等の開催 ※（ ）内は前年度実績

教室等名称	開催回数	参加延べ人数
ウォーキング教室	4回	41人（85人）
ダンディ・クッキング	5回	26人（33人）
スロージョギング教室	43回	643人（711人）

エ その他

・地域サロン7か所を訪問し、地域資源や困りごとを聞き取りした。内容をまとめ協議体と情報を共有した。

**③川元地域包括支援センター圏域**

ア 協議体の開催

- ・川元包括圏域きずな会（協議体）会議を、旭南2回、茨島、川尻各1回開催しマップ作りをした。
- ・川元包括圏域きずな会（協議体）全体会議を2回開催し、地区ごとの活動を報告し、統合を図った。

イ 広報誌の発行

・「川元包括圏域きずな会通信」を2回発行し、各関係機関に配布したほか、町内会長を通じて全戸回覧した。

ウ 居場所づくりの支援

- ・創設した通いの場「旭南集いの会」の担い手が見つかった。自主化(通所B)となるための支援をした。
- ・旭南映画の集い(毎月1回)の定期開催を支援した。
- ・茨島あけぼの町内健康YOGAが定期的な会なので通所Bの手続きの支援をした。
- ・茨島女子部(老人クラブ)が月1回集まりたいとの相談を受け、定期開催を支援した。

#### エ その他

- ・茨島・卸町地区社協、町内会連合会、協議体で健康測定会を共催
- ・各種地域団体の会合やイベント等に参加し、情報交換を行い、地域課題の把握に努め、連携を図った。
- ・介護支援専門員を対象とした研修会を開催し地域資源や集いの場について情報提供した。

## 1.2 連携による推進支援

### (1) 市民児協との連携

- ・市民児協と共催で秋田市社会福祉協議会表彰状・感謝状授与式を開催した。
- ・市民児協と連携のもと、見守りネットワーク事業を実施し、地域福祉の充実を図った。
- ・令和2年9月15日に市社協・市民児協の正副会長の懇話会を開催し、「7月27日から大雨による被害への対応」「安心キットファイル版」「コロナ禍での地域福祉活動、民生委員活動」について情報交換を行った。
- ・令和2年11月26日の市民児協理事会において「除雪支援等」について説明した。
- ・令和3年2月12日の市民児協理事会において「郵便局を活用した安心キットの配布」について説明した。

### (2) 秋田市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会への協力

- ①事務局への協力
- ②ホームページ運用への協力

### (3) 社会福祉法人・福祉施設等との連携

#### ①「秋田市地域福祉おむすびネット」の実施

- ・地域における公益的な取り組みメニューを提示した「秋田市地域福祉おむすびネット」により、社会福祉法人と連携し、地域の課題解決と地域福祉力の強化に努めた。

登録法人	13法人 (12)
メニュー選択	57施設 (53)

※取組内容：安心キット事業への協力、ボランティア受入、講座等への専門職派遣、災害時支援など。

#### ②市内社会福祉事業従事者スポーツ大会および合同交流会

- ・スポーツ大会実行員会へのアンケート結果を踏まえ、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止とした。

#### ③秋田市老人福祉施設連絡協議会への協力

- ・事務局への協力

### 1.3 組織運営と財政基盤の強化

#### (1) 理事会、評議員会等の開催 ※ ( ) 内は前年度実績

会議名	回数	年月日	案件
理事会	2回(3)	令和2年5月21日	平成31年度(令和元年度)事業報告・収支決算の承認、理事候補者の選任、ハラスメントの防止に関する規程の一部改正、福祉サービス苦情解決事業の第三者委員の選任、評議員選任・解任委員会の開催並びに評議員選任候補者の推薦、定時評議員会の招集等について
		令和3年3月23日	令和2年度資金収支第1時補正予算(案)、秋田市から市民小口資金原資を借入する件、令和3年度事業計画(案)および資金収支予算(案)、定款の一部改正、役員および評議員の選出等に関する規程の一部改正、経理規程の一部改正、職員・準職員就業規則の一部改正、役員等賠償責任保険契約の締結、評議員会の招集等について
評議員会	2回(2)	令和2年6月5日	平成31年度(令和元年度)事業報告および収支決算の承認、理事の選任について
		令和3年3月30日	令和2年度資金収支第1時補正予算(案)、令和3年度事業計画(案)および資金収支予算(案)、定款の一部改正、役員および評議員の選出等に関する規程の一部改正について
監事会	1回(1)	令和2年5月15日	平成31年度(令和元年度)事業報告および収支決算、財産目録、貸借対照表および収支計算書監査
正副会長会	3回(3)	令和2年5月13日	監事会、理事会、評議員選任・解任委員会、定時評議員会について
		令和2年12月15日	※秋田市地区社協連絡会と合同開催 市社協役員等候補者の選出方法・時期、事務担当者研修会について
		令和3年3月12日	理事会、評議員会の開催および案件事項について

#### (2) 委員会等の開催

- ①「ボランティア基金管理運営委員会」の開催(令和2年8月7日)
- ②「表彰者審査委員会」の開催(令和2年9月15日)
- ③「評議員選任・解任委員会」の開催(令和2年5月28日)

#### (3) 組織運営体制の強化

- ①諸規程の改正を行い、運営体制の整備を図った。
- ②権利擁護センター事業および法人後見事業の実施に向けた検討とあわせて、コミュニティソーシャル

ワーカー（CSW）配置の検討を行い市に要望した。

#### （４）事業計画の評価点検

事業計画の評価点検を実施し、進捗状況や取り組み課題を各職員で共有することで秋田市地域福祉アクションプラン 2019（秋田市地域福祉活動計画）の進行管理を行った。

### 1.4 財源の確保

#### （１）会員加入の促進

ア 一般会員の状況（R3.3.31現在） 39地区 90,135世帯 × 360円 = 32,448,600円  
 （※前年度実績 39地区 89,905世帯 × 360円 = 32,365,800円）

イ 特別会員の状況（R3.3.31現在）

区 分		会員数	口数	会 費	前 年 度		
					会員数	口数	会 費
個 人	地区社協役員	296名	296口	296,000	296名	296口	296,000
	民生委員・児童委員	714名	714口	714,000	714名	714口	714,000
	福祉施設職員	42名	47口	47,000	26名	38口	38,000
	一般市民	31名	54口	54,000	44名	68口	68,000
	市・社協職員	238名	242口	242,000	250名	252口	252,000
小 計		1,321名	1,353口	1,353,000	1,330名	1,368口	1,368,000
団 体	地区社協	39団体	39口	195,000	39団体	39口	195,000
	社会福祉事業施設	52団体	65口	130,000	53団体	70口	140,000
	社会福祉団体	31団体	37口	74,000	28団体	35口	70,000
	企業・法人	28団体	28口	280,000	30団体	33口	330,000
小 計		150団体	165口	679,000	150団体	177口	735,000
合 計		1,471	1,518口	2,032,000	1,480	1,545口	2,103,000

#### （２）共同募金への協力

- ①共同募金の助成を受けて事業を行っていることをPRし、市民の意識の高揚を図った。
- ②秋田市共同募金委員会事務局へ協力し、地域福祉活動のための財源確保に努めた。

#### （３）善意銀行の運営 ※（ ）内は前年度実績

・市民の善意で預託された一般寄付金や指定寄付金等は、本会事業の目的とする事業へ充当した。  
 そのほか、交通災害遺児激励金等については指定された事業等へ充当した。

一 般 寄 付 金	篤志寄付	29件 (38)	499,236円	(894,327)	
	香典返し	1件 (5)	200,000円	(190,000)	
	計	30件 (43)	699,236円	(1,084,327)	
指 定 寄 付 金	一円玉寄付金	1件 (1)	19,000円	(24,000)	交通災害遺児激励金に充当
	その他指定寄付金	7件 (2)	1,031,180円	(845,250)	
	計	8件 (3)	1,050,180円	(869,250)	
合 計		38件 (46)	1,749,416円	(1,953,577)	

・その他（寄付物品等）		
・手作りお手玉	100 個	（秋田市母子寡婦福祉連合会 夢クラブ）
・カレンダー	約 3,000 部	（㈱くまがい印刷）
・カレンダー	5 部	（㈱タビックスジャパン秋田支店）
・カレンダー、手帳	77 部	（石油資源開発㈱）
・カレンダー、手帳	54 部	（東日本高速道路㈱東北支社）
・車イス	10 台	（秋田市総合振興公社）
・座椅子セット	10 脚	（秋田建築労働組合飯島建友会）
・スコップ、一輪車	22 点	（秋田県中部地区郵便局長会）
・タオル	53 枚	（柳町町内会女性部）
・タオル	100 枚	（寺内小学区社会福祉協議会）
・タオル	3 箱	（ふくしま NPO ネットワークセンター）
・マスク	1,000 枚	（ソニー生命保険㈱秋田支社長）
・マスク	8,000 枚	（秋田-南寧友好協会）
・マスク	75,000 枚	（㈱東流社）
・ウェットティッシュ	7,200 袋	（㈱東流社）
・消毒液	10L 4 箱	（(有)佐善建設）
・アルコール除菌液	400 本	（秋田東ロータリークラブ）
・アルコール消毒液	240 本	（㈱那波紙店）
・菓子等詰合せ	50 袋	（県外出身者の会ふらっとクラブ）
・菓子等詰合せ	50 袋	（子育てママ応援団体 proma）
・食品詰合せ	200 袋他	（秋田青年会議所）
・食料日用雑貨品	111 点	（㈱ダイナム）
・防護服	16 セット	（東京海上日動あんしん生命保険㈱）
・Tシャツ	125 枚	（熊谷・住建・加藤建設工事共同企業体）

#### （４）基金および積立金の運用

- ・国債により運用した。（ボランティア基金積立資産、福祉事業基金積立資産、居宅介護等積立資産）

## 1 5 役職員の資質の向上と派遣

### （１）役職員研修

- ・役員の研修会については、新型コロナウイルスの感染防止の観点から参加を見送った。
- ・研修計画に基づき、職員研修の機会を設け、資質の向上と自己研鑽のため職員の育成に努めた。
- ・新人職員に対して研修を実施した。
- ・内部研修を実施した。

### （２）研修会への参加

- ・職員の資質向上のため各種研修会へ職員参加。（オンラインも含む。）

### （３）役職員派遣

- ・地区、団体等の要請により役職員を講師派遣および行事へ派遣した。

## 16 その他

### (1) 秋田市河辺総合福祉交流センター管理事業【市委託】 ※（ ）内は前年度実績

・利用状況

内容	会議室等					屋外
	福祉関係	保健関係	社会・教育	その他	合計	グラウンド ゴルフ
件数	218 (189)	6 (18)	39 (52)	28 (24)	291 (283)	63 (80)
人数	3,628 (3,352)	905 (1,710)	1,141 (1,961)	1,118 (3,095)	6,792 (10,118)	2,411 (976)

### (2) 秋田県地域公益活動事業への参加および実施

秋田県経営者協会の地域公益活動事業の補助を受け3事業を実施した。

#### ①災害時資機材の整備

スコップ等の資機材を購入し、秋田市社会福祉協議会で保管した。災害が発生した時にボランティアや秋田市地域福祉おむすびネットの災害時に協力する社会福祉法人職員等へ資機材を提供して支援活動を行うこととした。また、秋田市外で災害が発生した場合は、資機材を被災市町村社協の災害ボランティアセンターへ貸出しすることにした。

#### ②安心キット（救急医療情報キット）携帯版の配布

安心キット（救急医療情報キット）携帯版を20,000枚作成し、秋田市内の地区社協、民児協、町内会を通じて配布する他、秋田市地域福祉おむすびネットの安心キット事業への協力として登録している社会福祉法人が施設利用者や施設近隣住民へ周知して利用促進を図った。

#### ③生活困窮者への生活用品の支給

秋田市内の地域包括支援センター等が関わっている生活困窮の高齢者等に、上限5千円まで食料品、日用品、衣類、飲み薬などを支給し8世帯を支援した。

### (3) 新型コロナ対応

①非接触型体温計を地区社会福祉協議会へ配布した。

②職員へ「新型コロナウイルス感染拡大防止の対応」を周知し、業務にあたった。

③生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）の受付対応をした。

④寄付物品を次のとおり配布した。

- ・食料や菓子、衛生用品等を生活福祉資金特例貸付申込者等の新型コロナの影響を受け生活に困った方々へ配布した。

- ・消毒液、マスク、ウェットティッシュを地区社会福祉協議会へ配布した。

- ・消毒液、マスクを秋田市内の社会福祉法人へ配布した。

⑤マスク着用や消毒等を徹底し、窓口来所者、指定管理施設、介護保険事業利用者等へ対応した。



## 社 協 活 動 主 要 記 録

令和	年月日	主 要 事 項	開催場所等	
2.	4. 28	ソニー生命保険株式会社秋田支社長贈呈式(マスク)	秋田市老人福祉センター	
	5. 13	正副会長会	〃	
	15	監事会	〃	
	21	理事会	〃	
	28	評議員選任・解任委員会(評議員の選任)	〃	
	29	手づくりマスク贈呈式	〃	
6.	1	有限会社佐善建設会社贈呈式(消毒液)	〃	
	4	秋田東ロータリークラブ贈呈式(消毒液)	〃	
	5	定時評議員会	〃	
	9	ふらっとクラブ・p r o m a 贈呈式(菓子・日用品等)	〃	
	16	秋田青年会議所贈呈式(食品、衛生日用品)	〃	
	26	秋田-南寧友好協会贈呈式(マスク)	〃	
7.	29	救急医療情報キット(安心キット)事業推進会議	〃	
	31	秋田市社会福祉大会打合わせ会	〃	
8.	7	秋田市ボランティア基金管理運営委員会	〃	
	20	秋田市補助事業に係る状況調査	〃	
9.	4	災害等ボランティア確保の連携・協力に関する協定調印式 (秋田県中部地区郵便局長会)	〃	
	15	表彰者審査委員会	〃	
	15	市社協・市民児協正副会長懇話会	〃	
10.	6	災害等ボランティア確保の連携・協力に関する協定調印式 (秋田銀行・北都銀行)	〃	
	14	秋田市体育協会チャリティーグランドゴルフ贈呈式(寄付金)	〃	
11.	9	秋田市社会福祉協議会表彰状・感謝状授与式	秋田市文化会館	
12.	5	秋田市P T A連合会「一円玉福祉募金」贈呈式	秋田市老人福祉センター	
	7	真如苑贈呈式(寄付金)	〃	
	15	市社協・地区社協連絡会正副会長合同会議	〃	
	18	秋田市母子寡婦福祉連合会夢クラブ贈呈式(お手玉)	〃	
	23	くまがい印刷贈呈式(カレンダー)	〃	
	25	協和石油贈呈式(寄付金)	協和石油(株)	
3.	1. 22	地区社会福祉協議会事務担当者研修会	秋田市文化会館	
	26	救急医療情報キット協定調印式(日本郵便)	秋田市老人福祉センター	
	27	株式会社東流社贈呈式(マスク・ウエットティッシュ)	〃	
	2.	5	地区社協Bブロック研修会	パーティギャラリーイヤタカ
	10	東京海上日動あんしん生命保険株式会社贈呈式(防護服一式)	秋田市老人福祉センター	
	20	地区社協Dブロック研修会	北部市民サービスセンター	
	27	地区社協Aブロック研修会	協働大町ビル	
3.	1	地区社協Cブロック研修会	アキタパークホテル	
	5	株式会社ダイナム贈呈式(食料品等)	秋田市老人福祉センター	
3.	12	正副会長会議	〃	
	15	秋田市総合振興公社贈呈式(車椅子)	〃	
	19	熊谷・住建・加藤建設工事共同企業体贈呈式(Tシャツ)	〃	
	23	理事会	〃	
	30	評議員会	〃	